

「地域密着型金融」に関する取組み事例（22 年 4 月～23 年 3 月）

（銀行名 福岡銀行）

タイトル	地域完結型PPPに向けた取組（PPPプラットフォームの設立）
動機（経緯）	公共の財政事情が厳しくなる中、今後集中的に対応が迫られる設備更新ニーズを抱えるA市に対し、官民協業による事業化に向けた基盤・ネットワーク構築の必要性を提案し、プラットフォーム設立に至ったもの（A市のH23年度予算事業）。
取組み内容	① PPPプラットフォームの設立準備 地元PPP関連事業者を対象としたPPPネットワークの構築 ② PPPセミナーの企画立案 地場企業へPPP関連情報を提供。H23／6以降、隔月ペース開催（全5回）
成果（効果）	プラットフォームには、PPPに関心を持ったA市内に本社を置く、建設、ビル管理、維持管理、設計等の事業者60社以上が参画。セミナーには、毎回150名程度が参加。このセミナーを通じた、地場企業へのPPP情報の提供、PPPノウハウの習得機会として活用を図る。将来的に、地域完結型のPPPを実現できる事業会社の育成を目指す。

『地域密着型金融』に関する取組み事例（22 年 4 月～23 年 3 月）

（銀行名 十八銀行）

タイトル	長崎地域の「産学官・広域連携」による水産練り製品ブランド化事業
動機（経緯）	・長崎地域の水産練り製品は、県内消費量が全国トップクラスであるものの、県別出荷額では全国 16 位（平成 19 年）にとどまっていることから、産学官連携により、戦略商品開発（ブランド商品化）、販売促進を行い、土産品販売、県外出荷額増加等による業界全体の底上げを図る。
取組み内容	・産学官メンバーによるワーキンググループ開催（11 回）。 ・長崎大学で売れ筋製品作り研修会、他地域製品との食味比較分析を実施。 ・戦略商品として「長崎おでん」を開発（商標登録済み）。 ・「長崎おでん」開発に伴い、試食会、アンケート、大型展示会（東京）に出展するなどテストマーケティング、販促活動を展開（10 回）。 ・ブランド化推進の組織体として「長崎かんぼこ王国」を設立、平成 23 年度以降の消費拡大に向けた事業体制を確立（国王：長崎市長）。 ・長崎市学校給食への練り製品導入増加働きかけを実施。
成果（効果）	・「長崎おでん」の出汁は、当行が水産練り製品業者組合と地元醤油メーカーを仲介、初めてのコラボ商品となり、長崎市内スーパーなどに販売。 ・「長崎おでん」の土産品、贈答用レトルトパック商品開発に成功。



「地域密着型金融」に関する取組み事例（22 年 4 月～23 年 3 月）

（銀行名 親和銀行）

タイトル	「フード・アグリアイランド九州2010」「長崎・佐世保・雲仙 こだわり食材商談会」「長崎・佐世保・雲仙 ゆめ市場 キトラスフェア」の主催・共催・後援
動機（経緯）	当行の主要営業エリアである長崎市・佐世保市・雲仙市を中心とした食品関連取引先向けへの商談機会の提供と、同三市への地域貢献・CSR活動を目的に開催。
取組み内容	福岡・東京・大阪を中心にバイヤー26社を招聘し、FFG（当行・福岡銀行・熊本ファミリー銀行）3行で104社の取引先が参加。個別商談は402件、来場者は1,020名であった。
成果（効果）	個別商談結果は5割超で成果がみられ、展示会場におけるフリー商談においても8割以上の参加企業から同様の回答を得た。 また、6割以上の参加企業が「次回以降の参加」を希望している。

食の商談会

フード・アグリアイランド九州2010

申込方法

出展の申込方法	別紙の出展申込書に必要事項を全てご記入の上、FAXにてお申し込みください。
出展申込期限	平成22年10月8日(金)
出展費用のお支払い方法	申込書受付後に請求書を送付致しますので、その内容に従いお振込みください。
出展キャンセル	お申し込み後のキャンセルは原則としてできませんので、ご了承ください。

出展に関する注意事項

- ① 出展物は開催趣旨・目的に沿ったものを出展してください。
なお、出展にそぐわないと事務局が判断した場合、ご出展をお断りする場合があります。
- ② 物品の販売は出来ません。ただし、試食は可能です。
- ③ 火気器具等の使用は出来ません。
- ④ 会場で近隣小間に迷惑を生ずるような騒音・悪臭の出る展示は、出来ません。
- ⑤ 給排水が必要な展示物をご遠慮ください。
- ⑥ 電器機材等の貸出は事務局にご相談ください。別途費用が掛かる場合がございますので、予めご了承ください。
- ⑦ 出展内容等について変更があった場合は、至急事務局までご連絡ください。
- ⑧ 出展料等のご請求は後日郵送します。

会場案内

- 博多→天神まで
市営地下鉄にて5分
- 天神駅から徒歩5分

福岡銀行本店ビル 10階・5階

所在地: 福岡市中央区天神2-13-1



お申し込み
お問い合わせ先
(事務局)

株式会社FFGビジネスコンサルティング

〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 (福岡銀行本店ビル5階)

TEL.092-723-2241 FAX.092-721-9258 (担当: 稲葉・今泉)

※ご記入いただきましたお客様の個人情報は、福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行、ふくおかフィナンシャルグループ、FFG経営者クラブ、FFGビジネスコンサルティング(事務局)および朝日広告社(委託先)において、本商談会の円滑な運営のためにのみ利用させていただきます。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

食の商談会

フード・アグリアイランド九州2010 出展募集のご案内



日時 **2010年11月18日(木)**
10:00~17:00 (来場者入場時間/10:00~16:00)

会場 **福岡銀行本店ビル 10階・5階**
福岡市中央区天神2-13-1 TEL:092-723-2241

主催 福岡銀行・熊本ファミリー銀行・親和銀行
ふくおかフィナンシャルグループ・FFG経営者クラブ

事務局 FFGビジネスコンサルティング

募集数
60社

申込締切
10月8日(金)

同時開催

長崎・佐世保・雲仙
**こだわり食材
商談会**

食。新しいビジネスが始まる。
ビジネスチャンス到来!!

開催にあたって

現在、フード・アグリ業界は、「食の安心、安全」「地産地消」「食育」などで大変関心が高まっています。また、九州において、フード・アグリビジネスは重要な基幹産業の一つとして位置付けられています。

今回の商談会は、昨年ご好評をいただいた「フード・アグリアイランド九州2009」の第2弾として開催いたします。食品関連企業の皆様に、より実りの多いビジネスマッチングの場をご提供出来ますよう努めて参ります。

是非、積極的にご参加いただき販路拡大にお役立ていただけますようご案内申し上げます。

開催概要

名 称	フード・アグリアイランド九州2010
開 催 日 時	平成22年11月18日（木）10時～17時（来場者入場時間／10時～16時）
開 催 場 所	福岡銀行本店ビル10階・5階 福岡県福岡市中央区天神2-13-1 TEL.092-723-2241
主 催	福岡銀行・熊本ファミリー銀行・親和銀行 ふくおかフィナンシャルグループ・FFG経営者クラブ
事 務 局	FFGビジネスコンサルティング
募 集 数	60社 ※お申し込みは、募集数に達し次第締め切りますので予めご了承ください。
内 容	ブース展示・フリー商談（10階）／個別商談会（5階） ※展示会場内での商品販売はできません。
参 加 料	一 般 企 業 50,000円（税込） FFG経営者クラブ会員 20,000円（税込） ※今回、FFG経営者クラブ（年会費26,000円）に加入申し込みいただいた場合は、会員料金とさせていただきます。 ※原則1企業、1ブースとさせていただきます。
同 時 開 催	長崎・佐世保・雲仙こだわり食材商談会（出展予定40社） 主催：長崎市・佐世保市・雲仙市 共催：福岡銀行・親和銀行・ふくおかフィナンシャルグループ

食。ビジネスチャンス到来!!
新しいビジネスが始まる。

募集対象

フード・アグリアイランド九州2010では、バイヤーの方々との商談を希望される次のような商品を取り扱う企業様のご参加をお待ちしています。

- | | | |
|------------|-------------|-----------|
| ◎農産品・農産加工品 | ◎焼酎・酒・茶・飲料水 | ◎健康・自然食品・ |
| ◎水産物・水産加工品 | ◎菓子・パン | 調味料 |
| ◎畜産物・食肉加工品 | ◎調理食品・惣菜・麺類 | 他 |

来場者

- 商談会では大手百貨店・食品商社・スーパー・ホテル・給食会社・病院・介護施設・レストラン・飲食店等の食品仕入担当者・バイヤーの方々のご来場を予定しています。※一般の方のご来場はございません。
- 事前に事務局側にて設定した個別商談会を実施致します。

個別商談会バイヤー（予定）

- ◎伊勢丹
- ◎三越
- ◎阪急阪神百貨店
- ◎東武百貨店
- ◎東急ハンズ
- ◎イオン九州
- ◎イトーヨーカ堂
- ◎伊藤忠食品 他

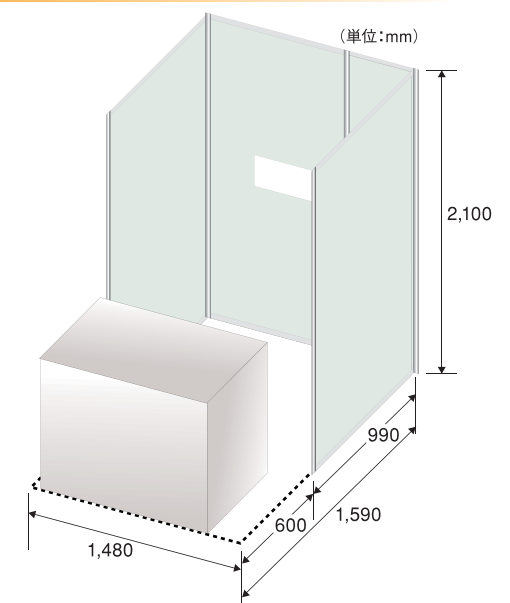


「フード・アグリアイランド九州2009」展示会場

ブース仕様

- 各ブースにはバックパネル、ブース間には間仕切りパネルを設けます。社名板・テーブル1本（1200mm×600mm）パイプ椅子1脚を装備。
- パネルは、システムパネルを使用のため、押しピン、釘止めの使用はできませんが、セロテープは可能です。必要な方は、パネル展示用のフックチェーンを設営時にお貸し出しいたします。

展示に必要な機材には制限がございますので
予めご相談ください。



長崎・佐世保・雲仙 こだわり食材商談会

長崎・佐世保・雲仙 こだわり食材商談会

出展募集のご案内

申込方法

出展の申込方法	別紙の出展申込書に必要事項を全てご記入の上、FAXにてお申し込みください。
出展申込期限	平成22年10月8日(金) ※必着
出展キャンセル	お申し込み後のキャンセルは原則としてできませんので、ご了承ください。

出展に関する注意事項

- ① 出展物は開催趣旨・目的に沿ったものを出展してください。
なお、出展にそぐわないと事務局が判断した場合、ご出展をお断りする場合があります。
- ② 物品の販売は出来ません。ただし、試食は可能です。
- ③ 火気器具等の使用は出来ません。
- ④ 会場で近隣小間に迷惑を生ずるような騒音・悪臭の出る展示は、出来ません。
- ⑤ 給排水が必要な展示物をご遠慮ください。
- ⑥ 電器機材等の貸出は事務局にご相談ください。別途費用が掛かる場合がございますので、予めご了承ください。
- ⑦ 出展内容等について変更があった場合は、至急事務局までご連絡ください。

会場案内

- 博多→天神まで
市営地下鉄にて5分
- 天神駅から徒歩5分

福岡銀行本店ビル 10階・5階

所在地: 福岡市中央区天神2-13-1



参加費
無料!!

※画像はイメージです。

日時

2010年11月18日(木)

10:00~17:00 (来場者入場時間/10:00~16:00)

会場

福岡銀行本店ビル 10階・5階

福岡市中央区天神2-13-1 TEL:092-723-2241

募集数

40社

申込締切

10月8日(金)

主催

長崎市・佐世保市・雲仙市

共催

福岡銀行・親和銀行・ふくおかフィナンシャルグループ

長崎の食品関連企業の
新たな販路開拓。

お申し込み お問い合わせ先 (事務局)	長崎市中企業振興室	TEL.095-829-1273 FAX.095-832-2567	(担当: 山田)
	佐世保市企業立地・観光物産振興局	TEL.0956-25-9639 FAX.0956-25-9680	(担当: 藤原)
	雲仙市観光物産まちづくり推進課	TEL.0957-38-3111 FAX.0957-38-3514	(担当: 林田)

※ご記入いただきましたお客様の個人情報は、長崎市、佐世保市、雲仙市、福岡銀行、親和銀行、ふくおかフィナンシャルグループ、FFGビジネスコンサルティング(委託先)および朝日広告社(委託先)において、本商談会の円滑な運営のためにのみ利用させていただきます。

同時開催 フード・アグリアイランド九州2010

開催にあたって

長崎市、佐世保市、雲仙市の3市主催による初の商談会です。

福岡銀行、親和銀行、ふくおかフィナンシャルグループとの共催により、主に福岡都市圏から多くの来場者を呼びこみ、大きなビジネスチャンスを生み出せる商談の場を提供いたします。

新たな販路開拓や商品PR、業界や顧客のニーズを収集するマーケティング活動の場「こだわり食材商談会」に、是非、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

開催概要

名 称	長崎・佐世保・雲仙 こだわり食材商談会
開 催 日 時	平成22年11月18日(木) 10時～17時 (来場者入場時間／10時～16時)
開 催 場 所	福岡銀行本店ビル10階・5階 福岡県福岡市中央区天神2-13-1 FFGビジネスコンサルティング(委託先) TEL.092-723-2241
主 催	長崎市・佐世保市・雲仙市
事 務 局	長崎市／中小企業振興室 TEL.095-829-1273 佐世保市／企業立地・観光物産振興局 物産振興グループ TEL.0956-25-9639 雲仙市／観光物産まちづくり推進課 TEL.0957-38-3111
募 集 数	40社 (長崎市20社・佐世保市12社・雲仙市8社) ※先着順となります。
内 容	ブース展示・フリー商談(10階)／個別商談会(5階) ※展示会場内での商品販売はできません。
参 加 料	無料
参 加 資 格	次のいずれかの条件を満たすもの ・3市(長崎市・佐世保市・雲仙市)内に本社又は本店を有する中小企業者等 ・長崎市ブランド振興会会員
募 集 期 間	9月中旬～10月8日(金)
同 時 開 催	フード・アグリア일랜드九州2010 (出展予定60社) 主催:福岡銀行・熊本ファミリー銀行・親和銀行 ふくおかフィナンシャルグループ・FFG経営者クラブ

長崎の食品関連企業の 新たな販路開拓。

募集対象

長崎・佐世保・雲仙 こだわり食材商談会では、バイヤーの方々と商談を希望される次のような商品を取り扱う企業様(参加資格を有する方)のご参加をお待ちしています。

- ◎農産物・農産加工品
- ◎焼酎・酒・茶・飲料水
- ◎健康・自然食品・調味料
- ◎水産物・水産加工品
- ◎菓子・パン
- ◎畜産物・食肉加工品
- ◎調理食品・惣菜・麺類
- 他

来場者

- 事前に事務局側にて設定した個別商談会を実施致します。
- 商談会では大手百貨店・食品商社・スーパー・ホテル・給食会社・病院・介護施設・レストラン・飲食店等の食品仕入担当者・バイヤーの方々のご来場を予定しています。 ※一般の方のご来場はございません。

個別商談会バイヤー(予定)

- ◎博多大丸
- ◎岩田屋
- ◎福岡三越
- ◎イオン九州
- ◎井筒屋
- ◎東急ハンズ
- ◎イトーヨーカ堂
- ◎伊藤忠食品 他



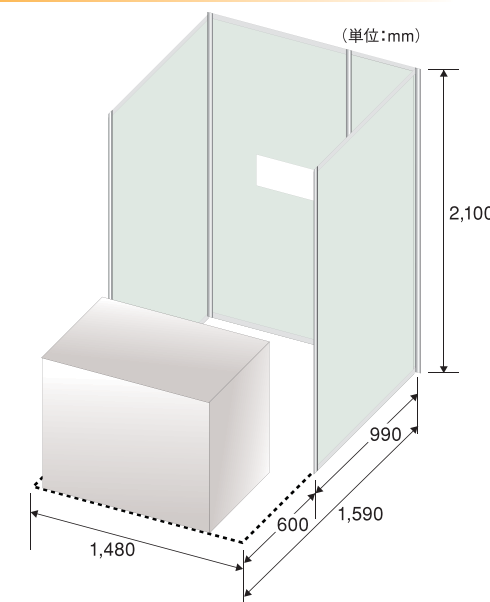
長崎 食のチャレンジ商談会

ブース仕様

- 各ブースにはバックパネル、ブース間には間仕切りパネルを設けます。社名板・テーブル1本(1200mm×600mm)パイプ椅子1脚を装備。
- パネルは、システムパネルを使用のため、押しピン、釘止めの使用はできませんが、セロテープは可能です。必要な方は、パネル展示用のフックチェーンを設営時にお貸し出します。

展示に必要な機材には制限がございますので
予めご相談ください。

※冷蔵ケース等の備品の貸出は別途料金が発生します。



食の商談会

フード・アグリアイランド九州2010

主催 福岡銀行
熊本ファミリー銀行
親和銀行
ふくおかフィナンシャルグループ
FFG経営者クラブ

事務局 FFGビジネスコンサルティング

出展予定
60社

食品関連企業

～九州最大級(食品関連企業100社出展)商談会開催～

来場のご案内 **入場無料**

日時 **2010年11月18日(木)**
10:00～16:00

会場 **福岡銀行本店ビル 10階**
福岡市中央区天神2-13-1 TEL:092-723-2241

内容 **ブース展示・フリー商談**

対象 **食品仕入担当者・バイヤーの方々**

食の魅力とこだわりが福岡に大集結。

長崎・佐世保・雲仙 こだわり食材商談会

出展予定
40社
食品関連企業

主催 長崎市・佐世保市・雲仙市

共催 福岡銀行・親和銀行・ふくおかフィナンシャルグループ



長崎市



佐世保市



雲仙市

80/94



ふくおかフィナンシャルグループ

フード・アグリアイランド九州2010 長崎・佐世保・雲仙 こだわり食材商談会

入場無料

■来場ご希望の方は、事前にお申し込みが必要となります。

貴社名			業種		
ご住所	〒 _____		TEL	_____	
	_____		FAX	_____	
お申込者名 (氏名・役職)					
貴社のお取引銀行・支店名をご記入ください。		お取引銀行		銀行	お取引支店 支店

※ご来場の際は、お名刺をご持参ください。なお、福岡銀行本店ビルの駐車場はご利用できませんので、予めご了承ください。
※会場内での商品販売は行っていません。

フード・アグリアイランド九州2010／出展企業

※順不同
※出展企業は変更になる場合がございます。予めご了承ください

◎農産物・農産加工品

朝倉物産株式会社(福岡)
株式会社ニシケン(福岡)
日本ブライス株式会社(福岡)
吉良食品株式会社(熊本)
愛菜ファーム株式会社(長崎)
大和通商株式会社(佐賀)
株式会社まんでん(佐賀)
株式会社嬉野観光ホテル大正屋(佐賀)
株式会社三味一心堂(鹿児島)
◎水産物・水産加工品
株式会社かねふく(福岡)
株式会社テンリョウ(福岡)
株式会社マリネット(福岡)
株式会社やまやコミュニケーションズ(福岡)
トクスイフーズ株式会社(福岡)
日本鮮食株式会社(福岡)
福岡商事株式会社(福岡)

株式会社高木海藻店(熊本)
株式会社西嶋海苔(熊本)
大村水産塾グループ(長崎)
◎畜産物・食肉加工品
株式会社ハマダ(福岡)
株式会社福永産業(福岡)
みやこハム株式会社(福岡)
株式会社エヌケーフーズ(佐賀)
株式会社ヨコフーズ みつせ鶏本舗(佐賀)
佐賀冷凍食品株式会社(佐賀)
岡崎エッグ都城店(宮崎)
◎焼酎・酒・茶・飲料水
株式会社伸正 はかた珈琲工房(事業部)(福岡)
株式会社紅乙女酒造(福岡)
極東ファディ株式会社(福岡)
有限会社志も川(長崎)
◎菓子・パン・デザート
イルフォンテ株式会社(福岡)

株式会社ASOジャパン(福岡)
株式会社MAR(福岡)
株式会社クィーンボアーズ(福岡)
株式会社大成物産 菓子処あさくら堂(福岡)
五洋食品産業株式会社(福岡)
有限会社長寿庵(熊本)
有限会社永田製パン工場(熊本)
米白餅本舗(熊本)
本村製菓株式会社(佐賀)
◎調理食品・惣菜・麺類
株式会社ウインズジャパン(福岡)
株式会社勝本研二商店(福岡)
株式会社カネシマ(福岡)
株式会社ニシムラフーズ(福岡)
八洋食品株式会社(福岡)
株式会社美研(福岡)
株式会社マルゼンフーズ(熊本)
熊本全日空ホテルニュースカイ(熊本)

株式会社山一(長崎)
本多製麺有限公司(長崎)
株式会社ほんぼ(山口)
◎健康・自然食品・調味料・他
株式会社庄分酢(福岡)
株式会社ドリーム(福岡)
株式会社ゆば屋はな花(福岡)
日本ウエスコビー株式会社(福岡)
平田産業有限公司(福岡)
ベストアメニティ株式会社(福岡)
理研農産化工株式会社(福岡)
ホシサン株式会社(熊本)
株式会社オリゼ本舗(佐賀)
株式会社種商(佐賀)
丸秀醤油株式会社(佐賀)
福山黒酢株式会社(鹿児島)

長崎・佐世保・雲仙 こだわり食材商談会／出展企業

※順不同
※出展企業は変更になる場合がございます。予めご了承ください

◎農産物・農産加工品

株式会社ベリーファームささげ(佐世保市)
堀内商事株式会社(佐世保市)
農事組合法人守山女性部加工組合(雲仙市)
◎水産物・水産加工品
株式会社長崎杉浦(長崎市)
有限会社杉永満鈴(長崎市)
株式会社日野商店(長崎市)
合資会社魚住商店(長崎市)
長崎漁港水産加工団地協同組合(長崎市)
有限会社こは活水産(長崎市)
有限会社海産工房梅元(長崎市)
長崎さば生産グループ(佐世保市)

株式会社長崎清水(雲仙市)
太喜丸かんぼこ(雲仙市)
有限会社田中鮮魚卸(雲仙市)
株式会社ヤマジヨウ(雲仙市)
◎畜産物・食肉加工品
有限会社明治屋商店(長崎市)
長崎県養鶏農業協同組合(長崎市)
山中牧場ミルクウェイファーム(佐世保市)
株式会社豊味館(佐世保市)
株式会社にくせん(雲仙市)
◎焼酎・酒・茶・飲料水
株式会社スカルバ(長崎市)
株式会社前田園(長崎市)

有限会社お茶の秋月園(長崎市)
梅ヶ枝酒造株式会社(佐世保市)
農業生産法人 有限会社長田製茶(雲仙市)
◎菓子・パン・デザート
株式会社すみや(長崎市)
有限会社草加家(佐世保市)
有限会社百花亭(雲仙市)
マルソウ(雲仙市)
小浜食糧株式会社(雲仙市)
◎調理食品・惣菜・麺類
株式会社白雪食品(長崎市)
株式会社坂本屋(長崎市)
有限会社こじま(長崎市)

株式会社サンフリード
出津・ロさま麺事業部(長崎市)
株式会社入来屋(長崎市)
有限会社蜂の家(佐世保市)
株式会社宇久食品(佐世保市)
有限会社増栄丸江商店(佐世保市)
有限会社佐世保バーガー(佐世保市)
◎健康・自然食品・調味料・他
チョーコー醤油株式会社(長崎市)
有限会社法本胡麻とうふ店(佐世保市)

来場者 次の食品仕入担当者・バイヤーの方々のご来場をお待ちしております。

◎百貨店 ◎食品商社 ◎スーパー ◎ホテル ◎給食会社 ◎病院・介護施設 ◎レストラン ◎飲食店 等

お申し込み
お問い合わせ先(事務局)

株式会社FFGビジネスコンサルティング TEL.092-723-2241
〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 (福岡銀行本店ビル5階)
(担当:稲葉・今泉)

※ご記入いただきましたお客様の個人情報は、福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行、ふくおかフィナンシャルグループ、FFG経営者クラブ、FFGビジネスコンサルティング、長崎市、佐世保市、雲仙市において、本商談会の円滑な運営のためにのみ利用させていただきます。



キトラスフェア

11/18 木 OPEN 10:00 ~ CLOSE 17:30

IN 福岡銀行本店広場

オープニングセレモニー 龍踊り 胡弓演奏
させばYOSAKOI ジャズバンド演奏 他

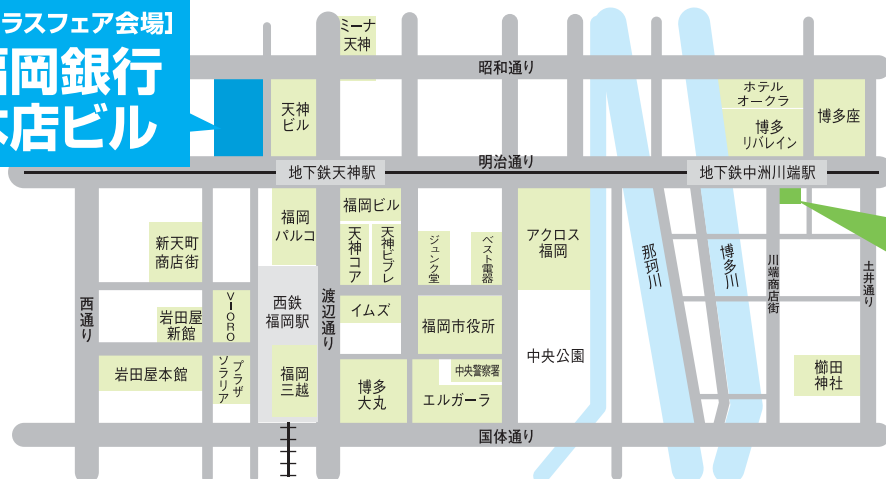
角煮まんじゅう 中華菓子
揚げ蒲鉾 みかん 他

長崎・佐世保・雲仙のたのしいお祭り&こだわり特産品が大集合！



※写真はイメージです

**福岡銀行
本店ビル**



3市合同
アンテナショップ

キトラス
OPEN!

川端商店街入口
博多座前

主催 佐世保・雲仙・長崎 アンテナショップ協議会

TEL 095-820-6568

後援 親和銀行、福岡銀行、ふくおかフィナンシャルグループ

(佐世保・雲仙・長崎 アンテナショップ協議会事務局)

※イベント・物産販売に関しては変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

「地域密着型金融」に関する取組み事例（22 年 4 月～23 年 3 月）

（銀行名 肥後銀行）

タイトル	観光宿泊業の業態転換による収益性改善支援
動機（経緯）	・ 観光宿泊業は阿蘇地域の主要産業のひとつ ・ A 旅館は団体客中心の営業形態であったが、旅行、宿泊ニーズの個人化、小グループ化への変化に伴う対応が課題 ・ A 旅館の個人、小グループ対応型旅館への業態転換に対し、外部専門家との連携により、ハード(設備)面改善だけではなく、ソフト(おもてなし)面改善の支援を実施
取組み内容	・ 当行からの紹介により、大手旅行代理店による接客研修を導入、接客サービスの改善に着手 ・ 個人、小グループの顧客層に適應する設備投資計画立案の支援実施 ・ 設備投資及び財務体質強化を目的に当行グループ会社ファンドによる出資、社債引受を実施 ・ 当行とコンサルティング契約を締結し、集客対策及び原価管理等のコンサルティングを実施中 ・ 担当営業店との情報共有による日常的・継続的な関係強化による経営課題把握を実施中
成果（効果）	【取引先の成果】 ・ 業態転換に関する資金調達及び財務体質強化 【当行の成果】 ・ 観光宿泊業の業態転換に対するコンサルティングノウハウ蓄積

「地域密着型金融」に関する取組み事例（22 年 4 月～23 年 3 月）

（銀行名 宮崎銀行）

タイトル	自然災害からの復興に向けた取り組み
動機（経緯）	口蹄疫、鳥インフルエンザについて資金相談、感染拡大防止に向けた取り組みをいち早く実施。新燃岳噴火を含め、金融面だけではなく、地域社会の一員として復興へ向けた取り組みを強化した。
取組み内容	・「宮崎復興ファンド」を創設 ・口蹄疫、鳥インフルエンザ、新燃岳噴火の影響による金融円滑化（条件変更）対応 317 件 95 億円（H23.3 末） （事業性・住宅資金を含む受付ベース） ・「『がんばろう宮崎』復興支援通販カタログ」を企画、全国地方銀行 60 行に協力を要請、「みやざきブランド」の消費拡大を推進。
成果（効果）	・「宮崎復興ファンド」を創設 ・「『がんばろう宮崎』復興支援通販カタログ」 掲載企業 48 社 販売実績 9,694 件 売上金 36 百万円 （売り上げの 10%を県に寄付）

平成 22 年 7 月 27 日

各 位

株式会社 宮崎銀行

「宮崎復興ファンド」の新設について

口蹄疫発生により影響を受けられた皆さま方へ、心からお見舞い申し上げます。

株式会社宮崎銀行（頭取 小池 光一）は、口蹄疫の発生により影響を受けられた皆さまの事業復興支援策として、下記の通りファンドを創設いたしますので、お知らせします。

記

1. 目的

口蹄疫発生により、直接的または間接的に影響を受けられた地域産業の復興を図ってまいります。

2. 商品概要

項 目	内 容
ファンド名	宮崎復興ファンド
ファンド枠	総額 500 億円
融資対象者	口蹄疫の影響を受けられた方で、宮崎県に本社、事業所、工場を有する法人、個人事業主。
資金使途	事業資金全般
融資利率	当行所定金利から最大 0.5%を割り引きます。
融資期間	資金使途、事業計画等をふまえ決定します。
保証人	
取扱店	宮崎県内営業店
取扱期間	平成 22 年 8 月 2 日から平成 23 年 3 月 31 日まで。

※本商品のご利用につきましては当行所定の審査がございます。

本件に関するお問い合わせ先
担当：株式会社宮崎銀行 営業統括部 田原
TEL：0985-32-8223

平成22年7月30日

各 位

株式会社宮崎銀行

「『がんばろう宮崎』口蹄疫復興支援通販カタログ」を通じた支援について

口蹄疫発生により、影響を受けられた皆さま方へ、心からお見舞い申し上げます。

株式会社宮崎銀行（頭取 小池 光一）は、宮崎県（知事 東国原 英夫）および社団法人宮崎県物産貿易振興センター（会長 佐多 芳大）と協同で、宮崎県産の食料品を掲載した通信販売用冊子「『がんばろう宮崎』口蹄疫復興支援通販カタログ」を作成いたしました。

つきましては、復興支援策の一環として、下記の通り対応いたしますのでご案内します。

記

<カタログ概要>

- | | |
|---------|---|
| 1. 企画 | : 宮崎銀行 |
| 2. 発行 | : 宮崎県物産貿易振興センター |
| 3. 協力 | : 宮崎県 |
| 4. 内容 | : カタログを通じ「みやざきブランド」の復興を図ると同時に、売上金の10%を口蹄疫被害における復興支援金として宮崎県へ寄付いたします。 |
| 5. 掲載商品 | : 宮崎県産の食料品102商品（畜産物、農産物、加工食品、焼酎 等） |
| 6. 販売期間 | : 平成22年8月2日（月）から平成22年12月20日（月）まで |

<支援内容>

1. 当行の全営業店にカタログを設置いたします。
2. 当行全行員に購入を呼び掛けます。

<参考>

本カタログは、当行から全国の地方銀行60行へ協力を呼び掛けし、すでに複数行から応諾いただいているほか、弘前市役所より、本県の口蹄疫復興支援として、市役所全職員、農協および関係団体、市民に購入協力を呼び掛けることを表明していただくなど、支援の輪が全国に広がっています。

<カタログ設置場所>

当行全営業店、県内金融機関（宮崎太陽銀行、宮崎信用金庫、都城信用金庫、延岡信用金庫、高鍋信用金庫、南郷信用金庫）、みやざき物産館、新宿・天神みやざきKONNE館、SNA空港カウンター、JR宮崎駅 等

なお、本カタログは、宮崎県物産貿易振興センターのホームページでもご覧いただけます。
(<http://www.m-tokusan.or.jp/>)

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
復興支援対策本部（営業統括部内に設置）
株式会社宮崎銀行 営業統括部
担当：田原 TEL：0985-32-8223

「地域密着型金融」に関する取組み事例（22 年 4 月～23 年 3 月）

（銀行名 宮崎銀行）

タイトル	医業分野への継続的な取組み
動機（経緯）	宮崎県は全国平均より 5 年程度早いペースで高齢化が進んでおり、近い将来、県民の 3 人に 1 人が高齢者という超高齢化社会の到来が見込まれる。こうした状況を踏まえ、今後更にニーズが見込まれる地元医療（介護）業界を支援、育成することで、地域経済の活性化に資する。
取組み内容	①新規開業サポート 診療圏調査、建設・設計業者紹介、事業計画策定支援、開業地情報提供等 ②医療機関向けセミナー開催（H22/4）～参加者 33 名。 医療機関への情報提供や新事業（介護事業）への進出支援セミナーを開催。 ③みやぎん介護事業支援ファンドの創設（H22/3 リリース、4 月より取扱開始）
成果（効果）	介護事業への参入支援により、新たな雇用創出にも貢献。

平成 22 年 3 月 31 日

各 位

株式会社 宮崎銀行

みやぎん介護事業支援ファンドの創設について

株式会社宮崎銀行（頭取 小池光一）は、宮崎県および鹿児島県の介護事業を育成するために、総額 100 億円の「みやぎん介護事業支援ファンド」を創設いたしますのでお知らせします。

全国的に少子・高齢化が進む中で、特に宮崎県は全国平均よりも 5 年程度早いペースで高齢化が進んでいます。本ファンドにより介護事業へ積極的に資金供給することで、介護事業参入を促進し、高齢者の暮らしを支える介護サービス基盤の整備を支援してまいります。

また産業構造の変化に伴い、これまでの業態を見直して介護事業へ進出したり、独立して新たに介護事業を始めるなど、介護分野へ進出する動きが活発化しています。こうした介護事業への参入を支援することで新たな雇用創出にも貢献したいと考えております。

記

1. ファンド概要

(1) ファンド名	みやぎん介護事業支援ファンド
(2) 形 態	貸付
(3) 対象者	宮崎県または鹿児島県に本社もしくは事業所を有する法人および個人の方
(4) 資金使途	以下の取り組みに必要な設備資金・運転資金および同一使途での借換資金 ① 介護保険サービスを提供するのに必要な施設の建設・改修および業務の運営に係る費用 ② 高齢者向け住宅施設（有料老人ホーム・高齢者専用賃貸住宅・高齢者優良賃貸住宅など）の建設・改修費用 ③ 上記①・②の介護事業者への賃貸を目的とした施設の建設・改修費用
(5) ファンド枠	総額 100 億円
(6) 利 率	当行基準金利から 0.5%以上の引き
(7) 返済方法	資金使途、事業計画などを踏まえ決定
(8) 期 間	
(9) 担保/保証人	
(10) サポート体制	介護事業サポートデスクの設置

※ 貸付に際しましては、当行所定の審査を実施させていただきます。

2. ファンドの特徴

当行営業支援部内に介護事業サポートデスクを設置し、質の高い介護サービスが提供できるよう、事業運営をサポートいたします。

3. 介護事業サポートデスクについて

(1) 設置の目的

質の高い介護サービスの提供を継続するには、経営の安定が欠かせません。当デスクでは「みやぎ介護事業支援ファンド」のご利用者（ご利用予定者も含む）を対象に事業運営上、必要となる各種サポートを行います。

(2) サポート内容

事業運営サポート	① 財務面 新事業開始 6 ヶ月後、12 ヶ月後に事業計画書へのモニタリングを行い、問題点や課題解決へのアドバイスをいたします。 ② 運営面 各種セミナー、勉強会の開催
新規開業・事業拡大サポート	① 市場調査 ② 収支シミュレーション作成 ③ 介護保険制度や政策動向の調査 など
資金調達	① 新規開業、増改築資金 など
その他	① 事業承継、M & A、退職金制度 ② 介護保険制度等の関連情報調査 など

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社宮崎銀行 営業支援部 担当/ 中西・二宮・中原 (TEL:0985-32-8329)

「地域密着型金融」に関する取組み事例（22 年 4 月～23 年 3 月）

（銀行名 宮崎銀行）

タイトル	農業分野への継続的な取組み
動機（経緯）	地域金融機関として、基幹産業である農業分野に対し、積極的な支援を実施することで、地域経済全体の底上げと安定化を図っていく。
取組み内容	21 年 7 月に創設した総額 5.5 億円“宮崎ネオアグリファンド”は、宮銀ベンチャーキャピタルが運営を担っており、出資者もオール宮崎で構成された全国初の農業ファンドである。 農商工連携や六次産業化、ビジネスマッチング、ブランド化、農業法人化、販路拡大など、的確なソリューションを提供しながら、地域農業経営者の育成、強い農業経営体をつくるべく取り組んでいる。
5. 成果（効果）	・ 宮崎ネオアグリファンド実績 23/3 末 5 件 320 百万円 ・ 食品関係取引先対象のスキルアップセミナー 38 名 ・ 農業経営者向けセミナー 26 名

平成 21 年 7 月 1 日

各 位

株式会社 宮崎銀行

宮崎ネオアグリ投資事業有限責任組合の設立について

宮崎銀行(頭取 小池 光一)は、宮崎県の基幹産業である農業・農業関連業種の発展に寄与するため、『宮崎ネオアグリファンド』を設立致しましたのでお知らせします。

本ファンドにより、長期安定的な資金を供給することで、宮崎県の農畜産業者の方々が安全な農産物生産に専念できる環境を醸成し、また、規模の拡大により産地間競争力の強化を図ることで、消費者に安心・安全な食品を提供していくことに加え、農業を核とした産業を活性化させることによる雇用創出を目的として設立したものです。

本ファンドの特徴は、「地域金融機関が一体」となって地域農業支援に取り組む点であり、農業関連ファンドとしては全国初の取組になります。

今後も、当行では地域金融機関および農業関連業種との連携を密にしながら、地域農業発展に貢献していきます。

【ファンド概要】

1. ファンド名

宮崎ネオアグリ投資事業有限責任組合

2. ファンドコンセプト

地域金融機関および農業関連事業法人が一体となり、宮崎の農業の発展に貢献する

※農業の範囲：農畜産物生産者・食品加工(製造)業・食品流通(販売)業

3. 投資対象先

宮崎県内に本社もしくは事業拠点を有する農業法人、食品加工(製造)業および食品流通(販売)業

4. 投資形態

社債・株式・新株予約権・新株予約権付社債

※1 社あたりの投資上限額は 200 百万円

5. 期間

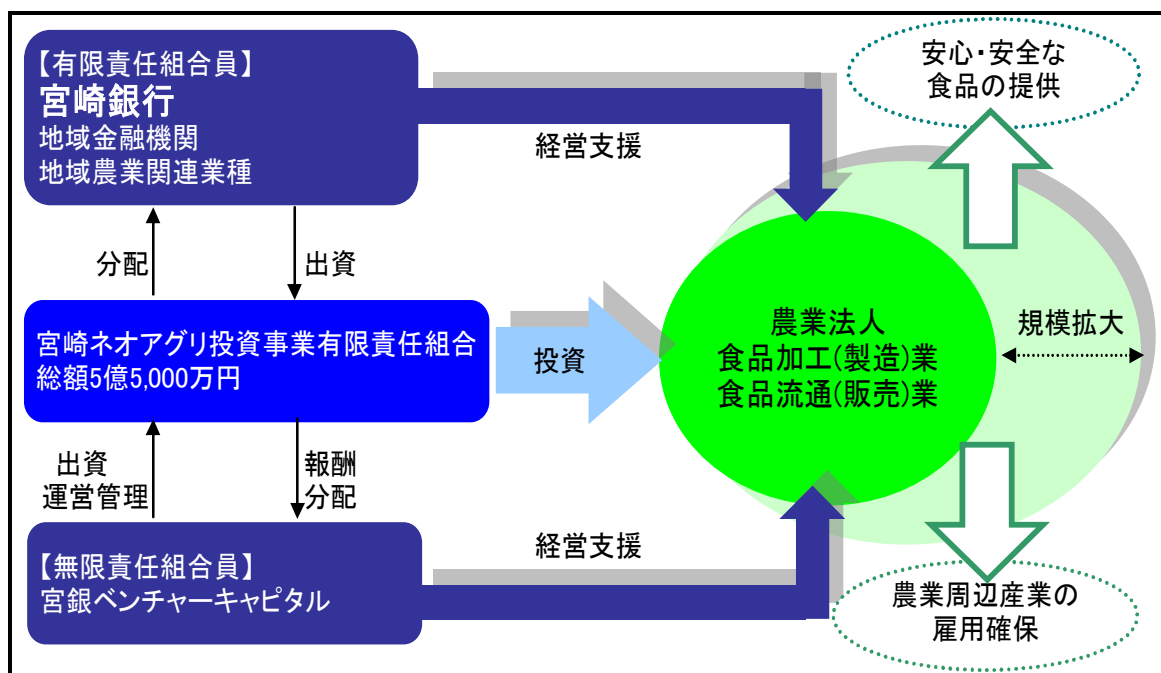
平成 21 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日(8 年間)

6. ファンド規模および組合員

ファンド総額：5 億 5,000 万円

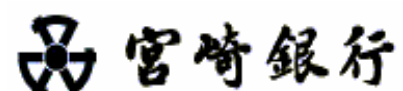
組合員区分	組合員	金額(百万円)
無限責任組合員	宮銀ベンチャーキャピタル	1
有限責任組合員	宮崎銀行	269
有限責任組合員	宮崎太陽銀行	50
有限責任組合員	高鍋信用金庫	50
有限責任組合員	都城信用金庫	30
有限責任組合員	延岡信用金庫	30
有限責任組合員	キング	50
有限責任組合員	雲海酒造	50
有限責任組合員	神楽酒造	20
合計		550

7. ファンドスキーム



【本件に対するお問い合わせ】

宮崎銀行 営業支援部 有山(0985-32-8329)



「地域密着型金融」に関する取組み事例（22 年 4 月～23 年 3 月）

（銀行名 鹿児島銀行）

タイトル	「アグリクラスター構想」推進による地域活性化推進
動機（経緯）	・当行は平成 15 年より、「アグリクラスター構想※」を掲げ、地域経済の活性化に取り組んでいる。 ・農業、観光立県である鹿児島県の高いポテンシャルを引き出し、アジアの食料供給基地とすべく、様々な産業育成支援に取り組んでいる。 ※ アグリクラスター構想：地域特性を活かし、本県基幹産業である農業（川上）・食品加工業（川中）を中心に、川下である流通、観光さらに関連産業まで含めた商流に係る産業群（アグリクラスター）の活性化、拡大を支援する取組み。
取組み内容	・ ABL 等を活用した畜産業向け貸出の増強 ・平成 21 年 10 月、鹿児島アグリ＆フード金融協議会設立 ➢ 地元 6 金融機関で構成し、商談会等を実施。 ・上海、台湾、香港、シンガポール向けの商談会開催 ➢ 22 年度～5 回開催、40 社が参加 ・国内商談会開催 ➢ 22 年度～8 回開催、203 社が参加 ・当地の観光インフラ「平川動物公園」・「かごしま水族館」活性化への取組み（産学官連携） ➢ 「わっぜかプロジェクト」ワーキンググループへの参画
成果（効果）	【相手にとっての成果】 ・商談会、物産展での成約件数 38 件（22 年度） 【当行にとっての成果】 ・アグリクラスター関連業種向け貸出金残高の増加（畜産・養鶏・製茶・肉製品製造・酒類製造・その他農業） ➢ 平成 22 年 3 月末残高 697 億円（前年比＋7 億円） ➢ うち畜産業向け 337 億円（前年比＋25 億円） ・希少動物であるホワイトタイガー 2 頭及びベンガルトラ 1 頭の誘致に成功

「地域密着型金融」に関する取組み事例（22 年 4 月～23 年 3 月）

（銀行名 沖縄銀行）

タイトル	「第 1 回おきぎん美ら島商談会」～沖縄の食を全国・アジアに！～
動機（経緯）	地域金融機関の使命として、地元企業の販路拡大支援と地場産業の活性化に貢献することを目的に、長期的な取組（10 年）を目指した「おきぎん美ら島商談会」を開催した。本商談会を通じて、地元企業の長期的な育成を目指すものである。
取組み内容	開催日時：平成 22 年 10 月 22 日（金） 開催場所：沖縄県立武道館錬成道場棟 2 階 実施内容：国内バイヤー20 社、国外（中国）バイヤー3 社、計 23 社のバイヤーと、県内食品関連企業 54 社による個別商談会。 ①沖縄銀行が招聘したバイヤー：国内 12 社、国外（中国）3 社、計 15 社 ②中小機構が招聘したバイヤー：国内 8 社 ①、②の合計 23 社 ③県内食品関連企業：沖縄銀行 39 社、中小機構 15 社、計 54 社 実施団体 主催：株式会社沖縄銀行 共催：独立行政法人中小企業基盤整備機構 沖縄事務所 協力：社団法人新日本スーパーマーケット協会 後援：沖縄県、内閣府沖縄総合事務局経済産業部、社団法人沖縄県工業連合会、社団法人沖縄県経営者協会、財団法人沖縄県産業振興公社、那覇商工会議所、沖縄県商工会連合会、沖縄県中小企業団体中央会、那覇空港貨物ターミナル株式会社、日本貿易振興機構（ジェトロ）沖縄貿易情報センター （順不同）
成果（効果）	県内食品関連企業 54 社とバイヤー 23 社により、延べ 312 回の商談が行われた。商談成約が 41 件、商談継続中が 212 件となった。 1. 商談成約 41 件 2. 商談継続中 212 件 【上記商談以外での成果事例】 ■県内の商談会参加企業同士のビジネスマッチング 食品製造卸メーカー N 社の技術に興味を持った食肉加工メーカー M 社の要望により、金融機関がビジネスマッチングを実施。これをきっかけに、M 社が N 社の加工製品を製造受託できた事例が 1 件あった。 ■開会式・レセプションでのマッチング ① レセプションに一般参加していた「アジア向け輸出企業 Y 社」が商談会参加企業 T 社の製造技術を活用し、アジア向け商品開発を共同で行っている。 ② 「開会式・レセプション」で泡盛を提供した泡盛メーカー 2 社に対し、バイヤー 1 社が興味を示し商談を行った。